

平成 20 年度東北地域バイオマス利活用推進連絡会議の活動計画  
(案)

## 1 普及啓発活動の強化

## (1) 「東北バイオマスシンポジウム 2008 (仮称)」の開催 (12 月)

国の機関、地方公共団体、大学、企業、NPO、一般市民など、広く各階層に対しバイオマス利活用に対する意識の醸成を図ること目的にシンポジウムを開催する。

本年度は、地域に賦存するバイオマスを再発見、再認識し、東北地域の実情 (暮らしや経済的特徴) に即した利活用方法の普及と促進や課題解決のための有識者を交えたパネルディスカッション等を行う。

その際、地方公共団体との共催とし、参加規模概ね 500 人を予定。

【参考】 2006 年 青森市  
2007 年 仙台市

【資料 4 - 1】

## (2) 意見交換・現地調査等の実施

タウン構想策定市町村を集めた座談会等を開催し、策定後の動向、今後の方向等について意見交換を行い、課題等を検証する。

タウン構想策定検討中の市町村及び未検討市町村において、バイオマスタウンアドバイザー、関係団体及び学識経験者等の専門家等による現地調査を行い、今後の取組について支援を行う。

【資料 4 - 2】

## (3) 各種イベントにおける情報提供

各構成機関による各県、各機関の行うシンポジウム、セミナー等において、講演を含む情報提供を実施する。

## 2 情報交換・情報発信の強化

## (1) 連絡会議の定期活動

各省庁におけるバイオマス利活用の取組みについての情報交換や、東北地域のバイオマスの利活用を推進するための方策等について連絡調整を行うために会議を開催する。必要に応じ、第 2 回を開催する。

## (2) ホームページの充実

バイオマス連絡会議及び関係機関の活動状況、東北地域のバイオマス取組事例、バイオマス利活用推進のための支援策等について、インターネットを通じてより広く紹介するため、ホームページを拡充し、新鮮な情報を発信する。

- (3) 「バイオマス関連補助事業等の手引き」を平成20年度版に更新  
地方公共団体等のバイオマス利活用の推進のため、事業活用の手引きとして、各省庁が所管するバイオマス関連補助事業、県単独補助事業の支援内容について、最新の内容を掲載する。

【資料4 - 3】

### 3 バイオマスタウンの推進のための支援と活動の強化

東北地域におけるバイオマスタウン構想の策定・公表目標数を2010年(平成22年)までに37地域に設定した。

平成19年度末までに、東北管内で29地域が策定済み。

平成20年度は、東北地域で7地域以上(各県1地域以上)のバイオマスタウン構想策定を目標として推進する。

東北における策定目標37地域の算出方法(市町村数は平成18年3月31日時点)

全国市町村数	1821	タウン構築目標	300地域	約16%
東北市町村数	232	タウン構築目標	(232 * 16%)	37地域

#### (1) バイオマスタウン構想策定地域への指導強化

バイオマスタウン構想の公表時に、事前に連絡会議構成機関と協議し、連絡会議構成機関による指導・支援を強化する。

【資料4 - 4】

#### (2) バイオマスタウン構想策定予定地域への情報提供活動の強化

連絡会議構成機関との情報の連携等により、質問への対応回答システム「バイオマス利活用相談窓口」の活動を推進し、電話での照会対応を含め、掲載可能な情報についてホームページ上で情報を提供するなど、活動を強化する。

【資料4 - 5】

「東北バイオマスシンポジウム 2008 (仮称)」  
開催要領 (案)

1. 目 的 :

地域に賦存するバイオマスを再発見、再認識し、地域の実情 (暮らしや経済的特徴) に即した利活用方法の普及と促進や利活用を進める課題解決のための有識者を交えたパネルディスカッション等を行うことにより、広く各層に対しバイオマス利活用に対する意識の醸成を図るとともに、バイオマス利活用の取組について促進する。

2. 開催日時 : 平成 20 年 12 月 (未定)

3. 場 所 : (未定)

4. 開催方法 : 地方公共団体、NPO との共催

5. 参加規模 : 500 名程度

6. 内 容 :

1) エキシビジョン : 先進事例紹介  
先端技術紹介  
メーカー展示 等

2) パネルディスカッション :

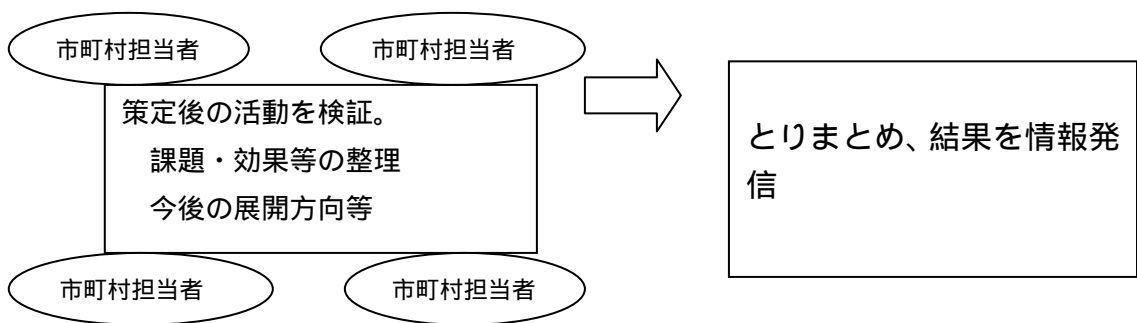
テーマ : バイオマスの再発見と地域の実情に即した利活用  
促進

パネラー : (未定)

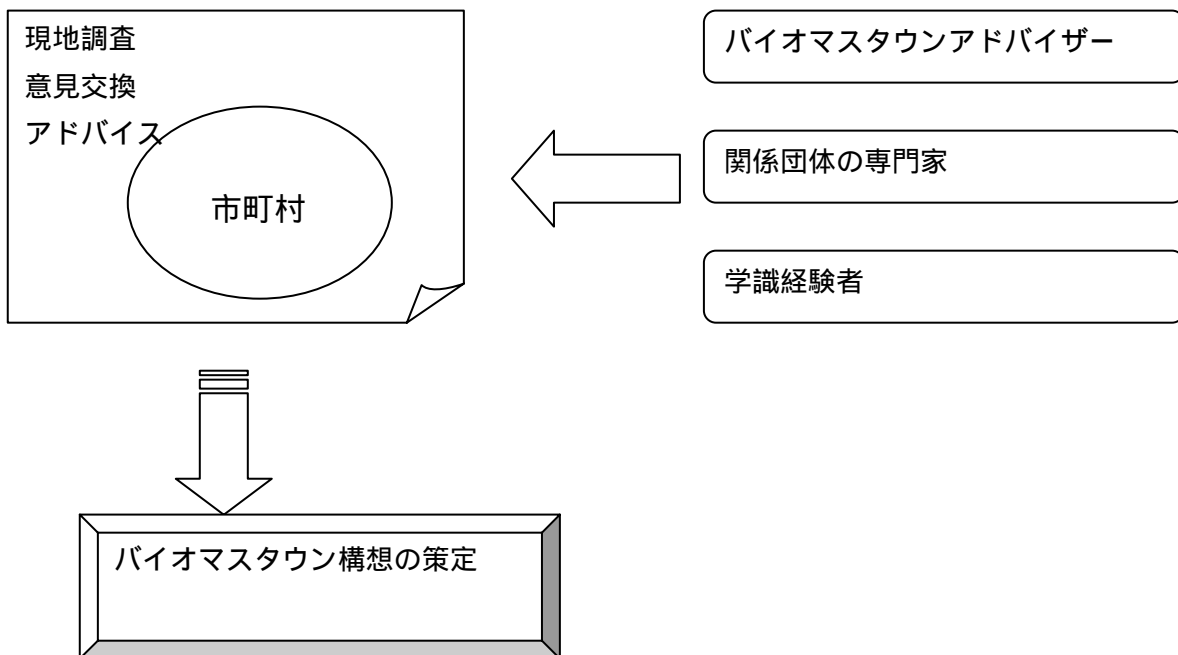
7. その他 : 参加無料

意見交換・現地調査等の実施（案）

1. タウン構想策定市町村担当者を集めた座談会等を開催し、策定後の動向、今後の方向等について意見交換等を行い、課題等を検証し、今後の展開方向について検討を行う。とりまとめ、情報発信し、他地区へのアドバイスとして活用する。



2. タウン構想検討中の市町村及び未検討市町村へのバイオスタウンアドバイザー、関係団体及び学識経験者等の専門家による現地調査を行い、今後の取組について支援を行う。



# バイオマス関連補助事業等の手引き (案)



平成20年 月

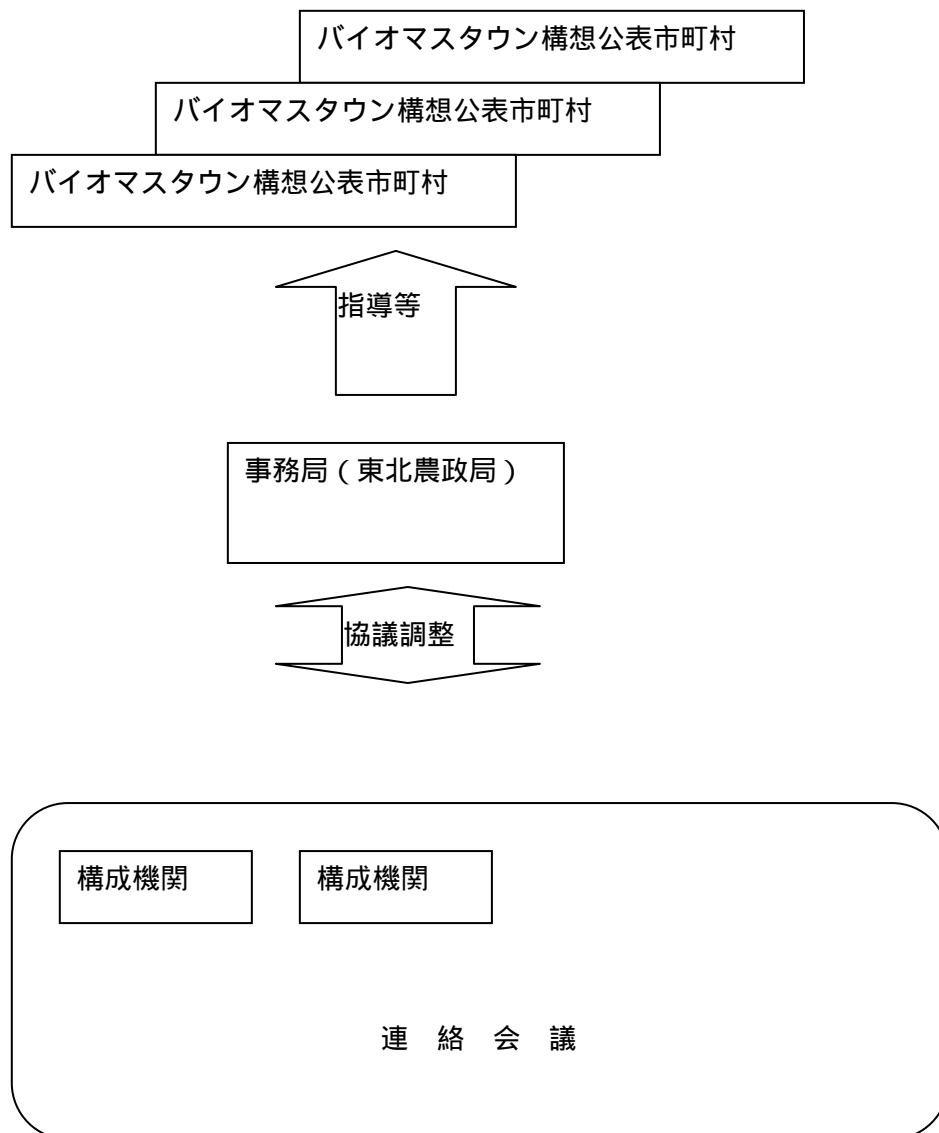
東北地域バイオマス利活用推進連絡会議

## 目 次

	ページ
バイオマス関連補助事業の手引きについて	1
1 作成に当たって	
2 構成と利用方法	
3 項目の説明	
事業名(事業概要)一覧	4
関係機関別事業概要表	
1 農林水産省	1 3
2 環境省	2 3
3 経済産業省	2 7
4 青森県	3 3
5 岩手県	3 5
6 宮城県	4 1
7 秋田県	4 3
8 山形県	4 7
9 福島県	5 0
関係機関連絡先一覧	5 2

### バイオスタウン構想策定地域への指導強化（案）

バイオスタウン構想公表時に、事前に連絡会議構成機関による指導・支援を強化する。



### バイオスタウン構想策定予定地域への情報提供活動の強化(案)

